



HOZBee

使用者マニュアル



内容

紹介.....	2
アプリのインストール.....	2
HOZBee を始める.....	3
データの受信と転送.....	4
システムを制御する.....	5
タイマー.....	8
新しいシステムを構築する.....	10
パスワードの変更.....	11
メッシュコードの設定.....	12
グループ設定.....	13
デバイスの追加と削除.....	15
シーン設定.....	17
コントローラーとスイッチ.....	19
センサー.....	20
データのバックアップと復元.....	22
新規プロジェクト.....	23
その他のコマンド.....	24
付録：チュートリアル動画.....	24

紹介

HOZBee は、当社のスマート照明システムのインストールプロセスを簡素化し、迅速化させるために開発されたアプリです。また、ユーザーはこのアプリを使用してスマート照明システムを簡単に制御することができます。

Bluetooth Mesh テクノロジーを基にしており、ユーザーは追加のデバイスなしにモバイルデバイス进行操作ツールとして使用できます。もちろん、セットアップ後は、スマート照明システムを制御するための他のコントロールデバイスも利用可能です。詳細については、弊社のパンフレットをご参照ください。

HOZBee の最もユニークなポイントは、市場の他のアプリと比較して、メールアドレスや電話番号などの個人データが一切必要ないことです。これにより、個人情報のセキュリティをより安全に保護します。

インターフェースも利点の一つで、アプリ内でユーザーと設置者を分離しています。ユーザーとしては、アプリから必要なのはシステムの現在のステータスと直感的な操作方法だけです。このマニュアルを読まずにデバイスを制御することも可能です。

設置者としては、このマニュアルがスマート照明システムのセットアップ方法を教えてくれます。デバイスの追加、グルーピング、シーン設定、スケジューリングなどの基本的な操作についても説明されています。また、このマニュアルから HOZBee のデータのバックアップと復元方法も知ることができます。

準備ができれば、アプリをダウンロードするところから始めましょう。

アプリのインストール

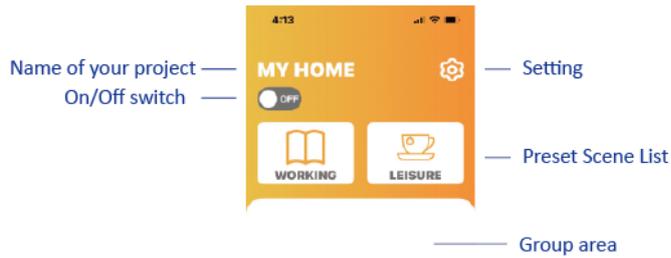
HOZBee は Android OS と iOS 向けに無料でダウンロードできます。Google Play や APP Market から「HOZBee」を検索するか、以下の QR コードを直接スキャンしてダウンロードできます。



HOZBee を始める

HOZBee をインストールして開くと、アカウント情報の入力は求められず、代わりにスマート照明プロジェクトのメインページが表示されます。

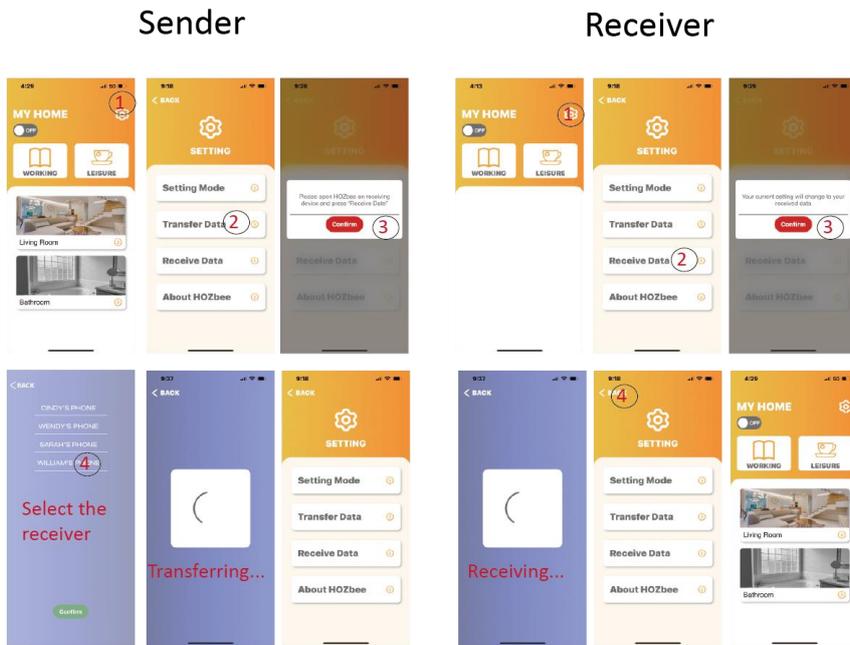
ページは、アプリでグループを構築し、デバイスを接続する前は空です。スマート照明の世界をより豊かにするために、インストールを開始するための 2 つの方法があります：



1. 他のモバイルから既存のデータを受信する場合は、「データの受信と転送」を確認してください。
2. 独自の照明システムを構築する場合は、「新しいシステムを構築する」を確認してください。

データの受信と転送

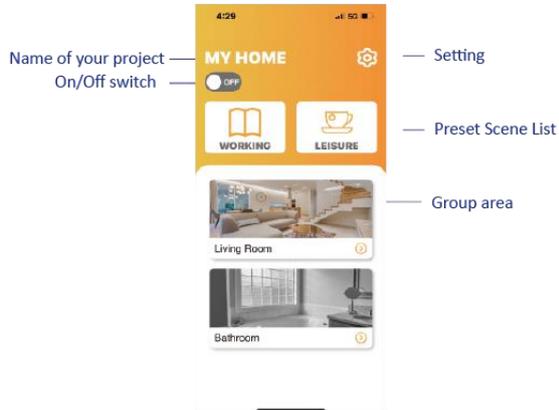
照明システムを制御するだけで、複雑なインストールを考慮しない場合、最も簡単な方法は他のモバイルから既存のデータを受信することです。例えば、父親がシステムを設定した後に、そのデータを他の家族メンバーに転送できます。操作は非常にシンプルで直感的です：



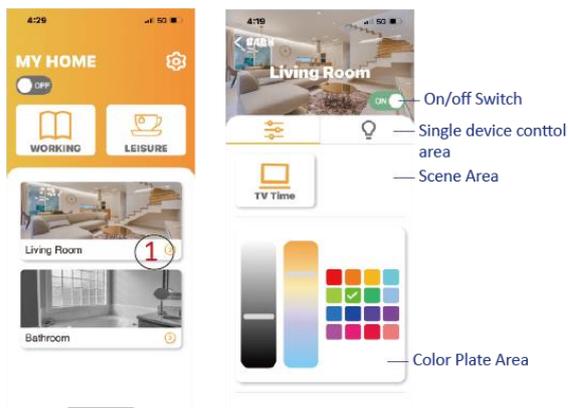
データを受信した後、受信者は今や自分のモバイルで同じ設定を持ち、制御を開始することができます。

システムを制御する

これで、照明システムを制御を開始できます。以下はメインページのいくつかのイラストです：



1. プロジェクト名：設定モードで名前を付けることができます。今のところは無視してください。
2. スイッチ：これはシステム全体をオンまたはオフにするためのものです。1つのデバイスでもオンになれば、「オン」の状態が表示されます。
3. プリセットシーンはシステム内のすべてのデバイスを制御します。また、グループ内のデバイスを制御する独立したシーンもあります。
4. グループのオン/オフ：グループを部屋、エリア、または任意のゾーン内のデバイスの組み合わせとして扱うことができます。各グループの画像をクリックして、簡単にグループをオンまたはオフにできます。
5. グループ全体の調光レベルと色を調整できます：

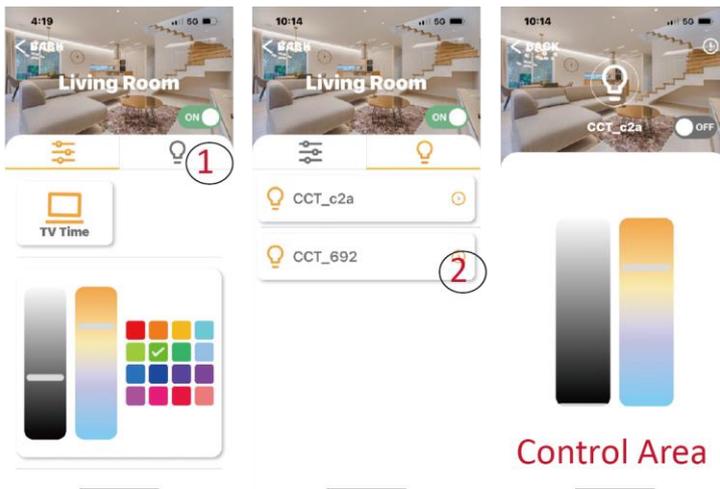


グループに入ると、上記のグループ制御ページが表示されます。ここでは、以下のテーブルを使用して光の性能を調整できます：

調光レベル	調光ホワイト	RGB カラー
上が明るく、最小値は0%です。	黄色と青色はそれぞれ暖かい白と寒冷白を意味します。	好きな色を選択すると、デバイスが表示されます。

または、単にプリセットシーンを押して、お好みの雰囲気を楽しむことができます。

6. グループ内の個々のライトを制御する方法を見るために進むことができます：



制御エリアには 5 つの異なるタイプのコントロールパネルがあります：

CH1		1 色: 調光のみ
CH2		2 色: 調光 + 調光ホワイト
CH3		3 色: RGB コントロール
CH4		4 色: 調光 + RGB コントロール
CH5		5 色: 調光 + 調光ホワイト + RGB コントロール

コントロールパネルのタイプはデバイスに従います。例えば、CH2 または 2 色 A19 の場合、単一デバイスの制御エリアに入ると、CH2 カラーパネルが表示されます。

ご希望に応じて各デバイスの色を調整できます。調整を保存する必要はありません。デバイスはシーンがアクティブになるか、再調整されるまでの状態を保持します。その前まで、デバイスはオフにしてもオンにしてもその状態を保持します。

現時点では、モバイルデバイスをコントローラーとして扱えます。お好みの雰囲気を作るために必要なほとんどの操作が紹介されています。次のステップは、毎日の自動オン/オフのために独自のスケジュールを設定することです。

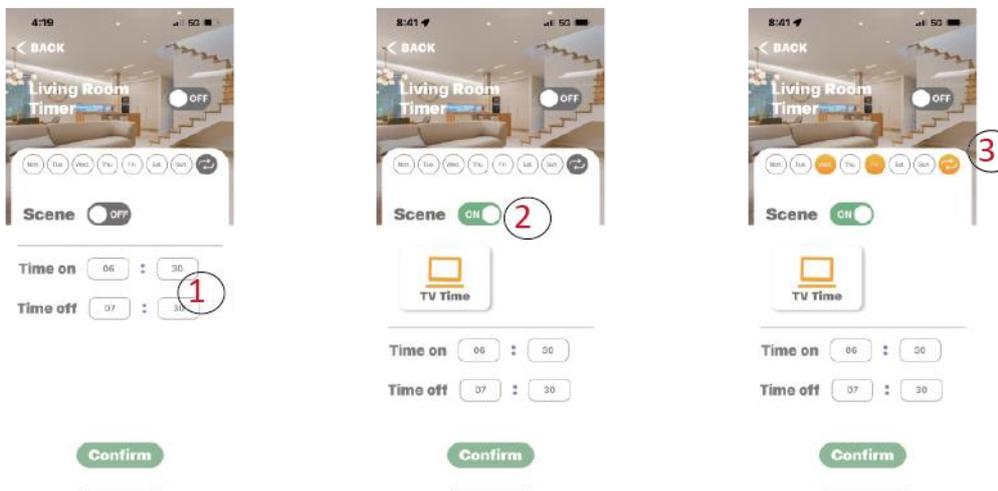
タイマー

スケジュールは HOZBee のユーザーが設定できる唯一の機能です。システムではこれを「タイマー」と呼んでいます。タイマーに入るには、グループページから始めてください。



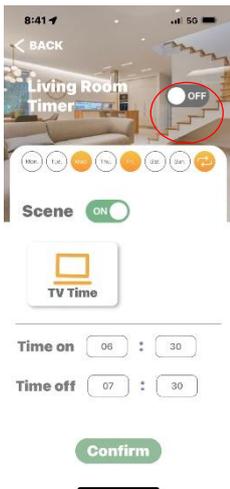
タイマーはグループ内のデバイスを制御します。したがって、タイマーを開始するには次の 3 つの条件を決定するだけです：

1. デバイスをオンまたはオフにする時間。
2. デバイスをオンにする際に実行させたいシーンの選択。
3. 平日にスケジュールを繰り返す場合は、繰り返しの期間。

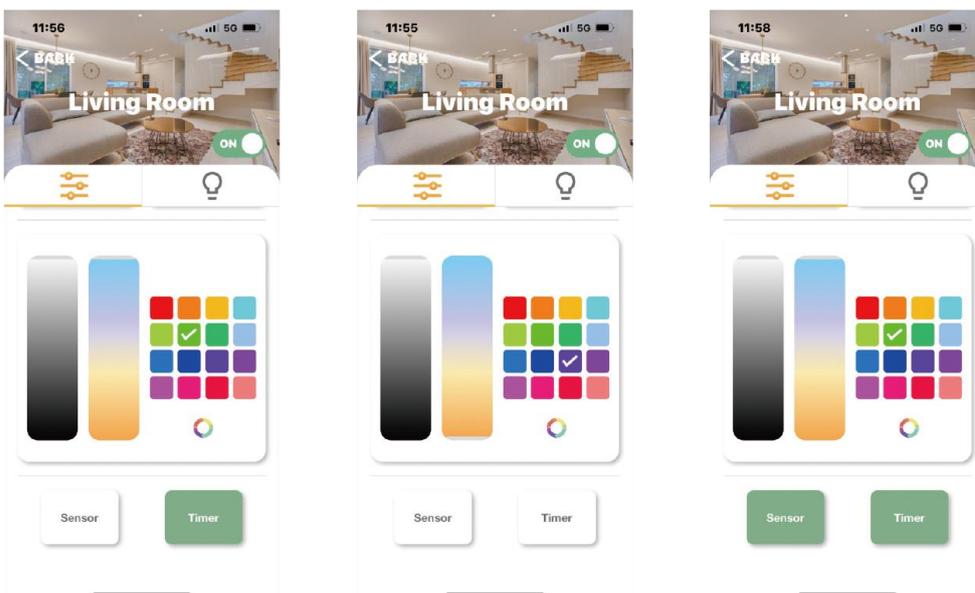


一旦すべてが設定されたら、「確認」を押すと、アプリは設定をデバイスに送信します（デバイスは設定を受信する際に点滅します）。その後、デバイスは設定に従って自動的にオンまたはオフになります。

オン/オフのコントロールバーは、自動スケジュールの変更が必要ない場合に備えて用意されています。例えば、レストランで特別なイベントがあるため、デバイスを予定された時間にオフにしたい場合があります。簡単に無効にするには、バーをオフの状態に切り替え、イベントが終了したらオンの状態に戻すことができます。



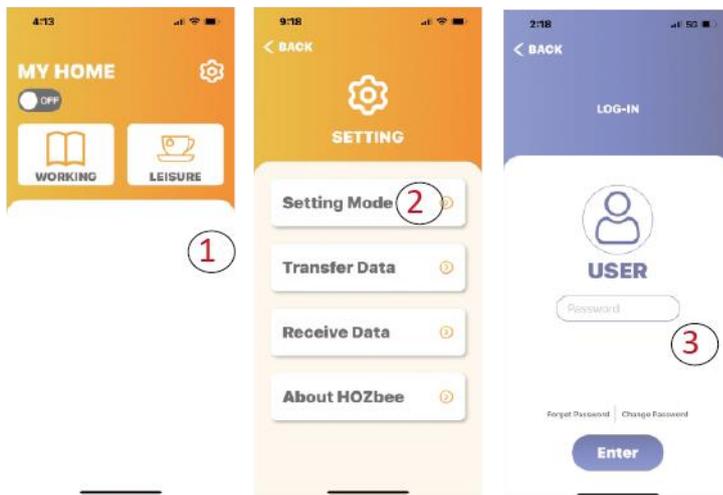
時には、センサーとタイマーによって同時にデバイスが制御される場合があります。そのような場合は、以下のような機能を有効にする必要があるかもしれません。



新しいシステムを構築する

初めてのユーザーまたは設置者として、すべてのデバイスが設定され、電源が入っている状態で、独自のネットワークを構築することができます。

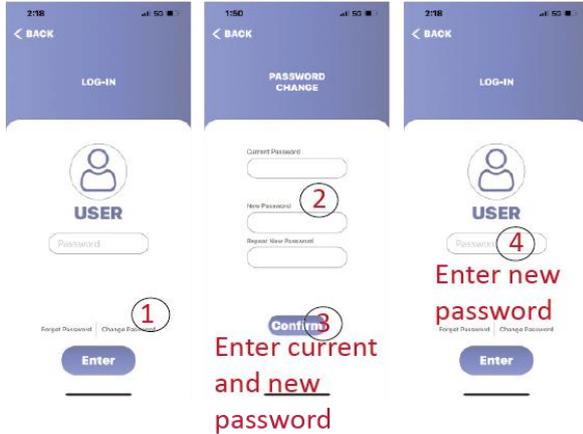
データを保護し混乱を減少させるために、HOZBee ではユーザーと設置者のインターフェースが分離されています。したがって、設置者としては、まず設定モードに入る必要があります：



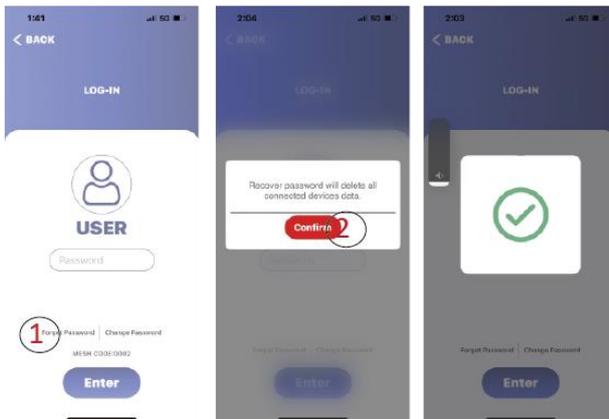
デフォルトのパスワードは「0000」です。他の人が設定データを変更できないようにしたい場合は、パスワードを変更できます。パスワードは他の人に送信するデータに従うため、受信者はあなたのパスワードを提供するまで設定を変更できません。

パスワードの変更

パスワードを変更するには、以下の手順を実行します：



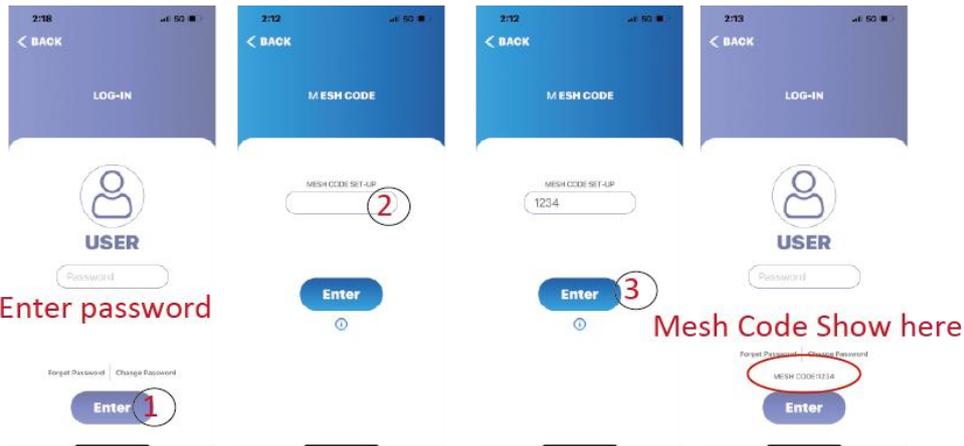
パスワードを忘れてデフォルトの設定に戻したい場合は、「パスワードを忘れる」コマンドを以下のように押します：



注意してください。一旦パスワードをデフォルトにリセットすると、モバイルデバイスに設定されたすべてのデータが削除されます。これは、システム設定を共有する相手によってデータが変更されないようにするためのものです。HOZBee はデータの復元を許可します。詳細は「データのバックアップと復元」セクションを参照してください。

メッシュコードの設定

初めて設定モードに入る際、HOZBee はメッシュコードを入力するよう要求します。これは、デバイスが他のネットワークに接続されないようにするためのスマート照明システムのキーインデックスとなる 4 桁の数字です。0000 から 9999 までの数字を自由に選択することができます。

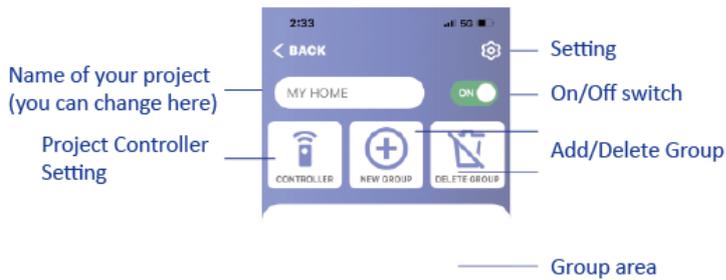


メッシュコードは設定が完了するとログインページに表示されます。メッシュコードはデータの復元に非常に重要です。詳細については、「データのバックアップと復元」セクションを参照してください。メッシュコードが設定されたら、いよいよスマート照明ネットワークの設定の旅を開始できます。

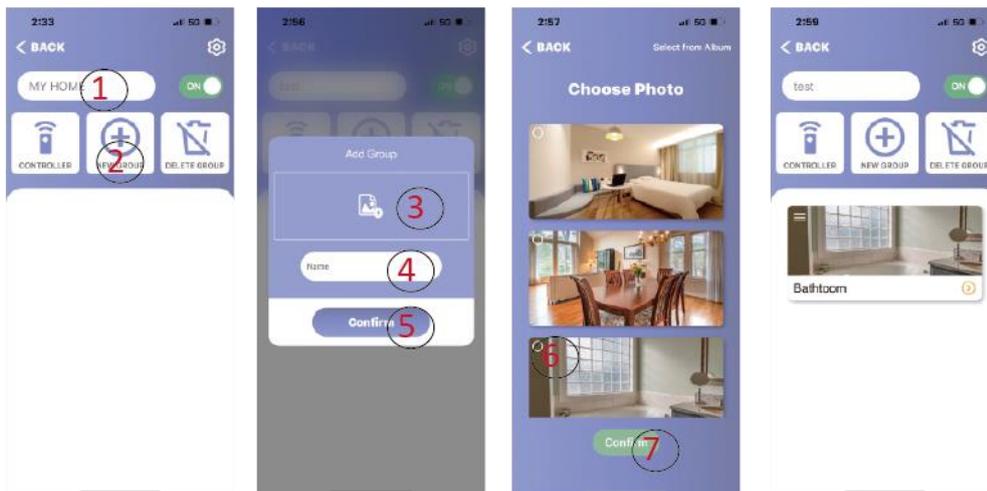
グループ設定

グループは家の中の部屋、レストランの台所、オフィスの作業エリア、またはスーパーマーケットの生鮮食品ゾーンなどのコンセプトです。グループを設定する最も簡単な方法は、プロジェクトの正確なレイアウトに従うことです。

まず、設定のホームページが表示されます。

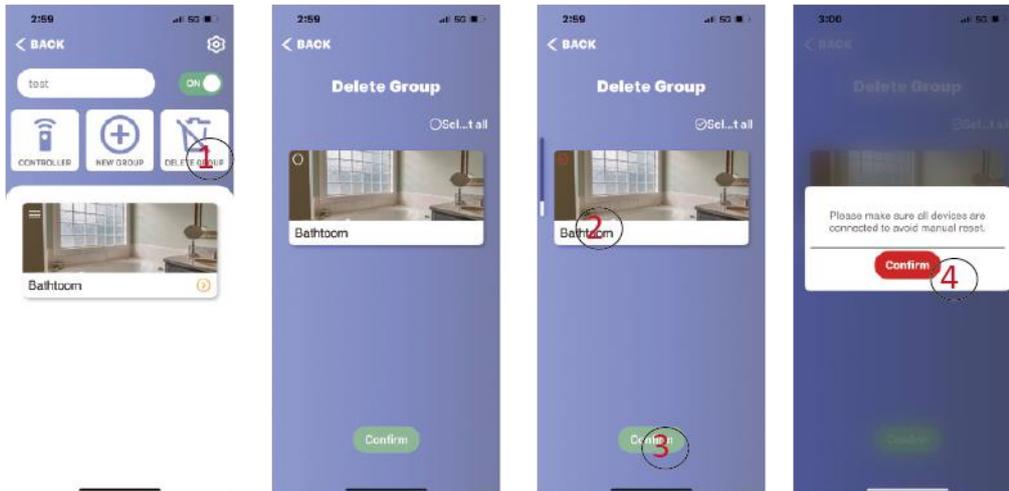


プロジェクトの名前は名前をクリックして変更できます。デフォルトは「MY HOME」です。「+」アイコンを押すと、グループの追加を開始できます：



HOZBee は、良好なパフォーマンスのために写真を選択する必要があります。アプリで提案された写真を選択するか、アルバムから集めることができます。個人の写真はデバイスにのみ保存され、設定データを他の人に送信しても渡されることはありません。

グループを削除したい場合は、ゴミ箱アイコンをクリックし、削除したいグループを選択します：

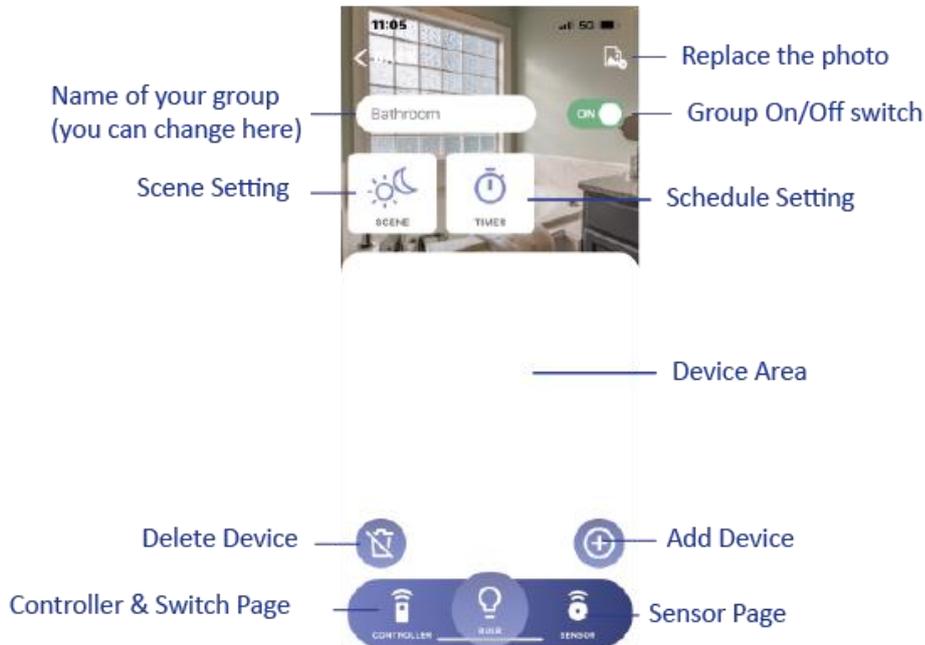


グループが削除されると、そのグループに属するデバイスも削除されます。デバイスがオフの状態で行う場合、デバイスを手動でリセットして再接続する必要があるかもしれませんのでご注意ください。

次のステップは、デバイスをグループに追加することです。

デバイスの追加と削除

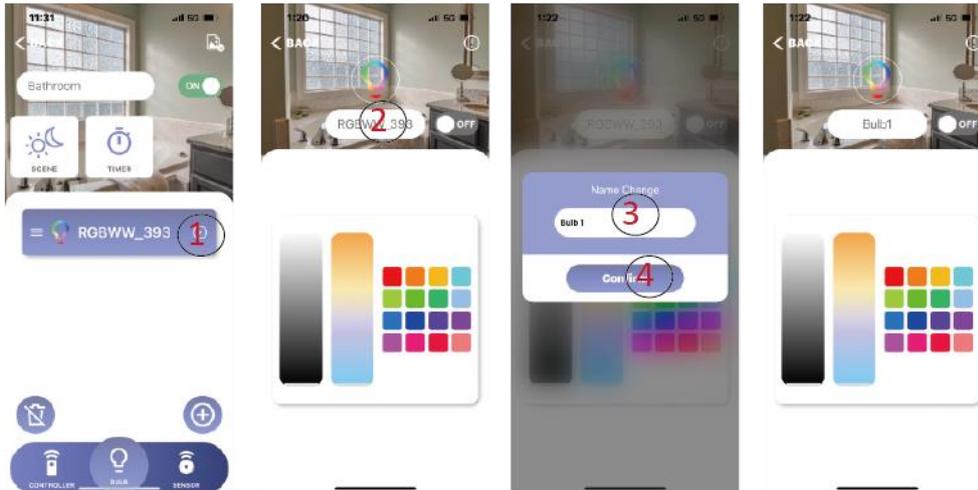
グループ設定が完了したら、デバイスをシステムに追加することができます。デバイスはグループに基づいて追加されます。したがって、すでに設定した 1 つのグループに入力して、次のグループページが表示されます：



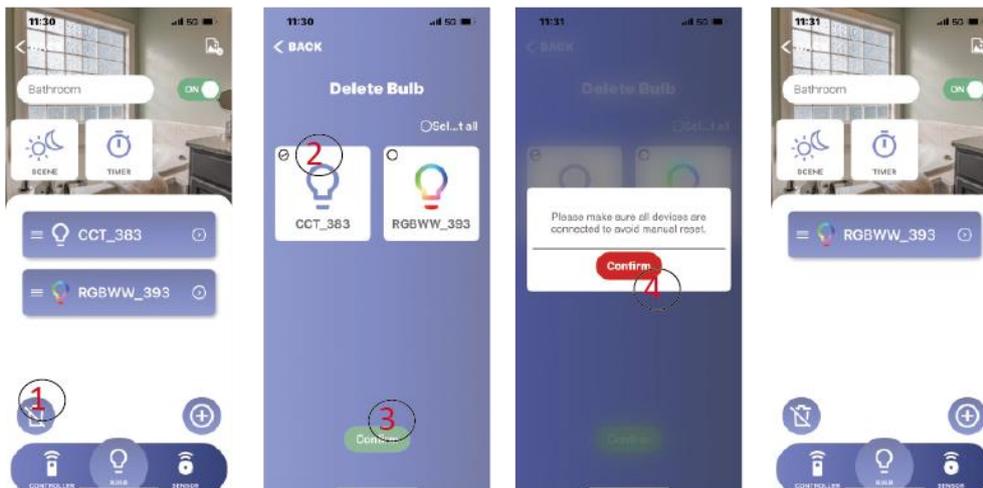
最初の作業は、デバイスを追加することです：



デバイスの名前を変更することができます。これにより、デバイスを簡単に識別できます。



いかなる理由であっても、グループからデバイスを削除したい場合は、以下の手順に従ってください：



これで、デバイスの明るさ、色温度、または RGB カラーを調整することができます。操作はユーザーモードと同じです。詳細については前のセクションを参照してください。

一部のデバイスには、アプリから選択する必要がある特定の動作モードがあります。これについての詳細な情報は、デバイスのデータシートやマニュアルに記載されていますので、そちらを参照してください。

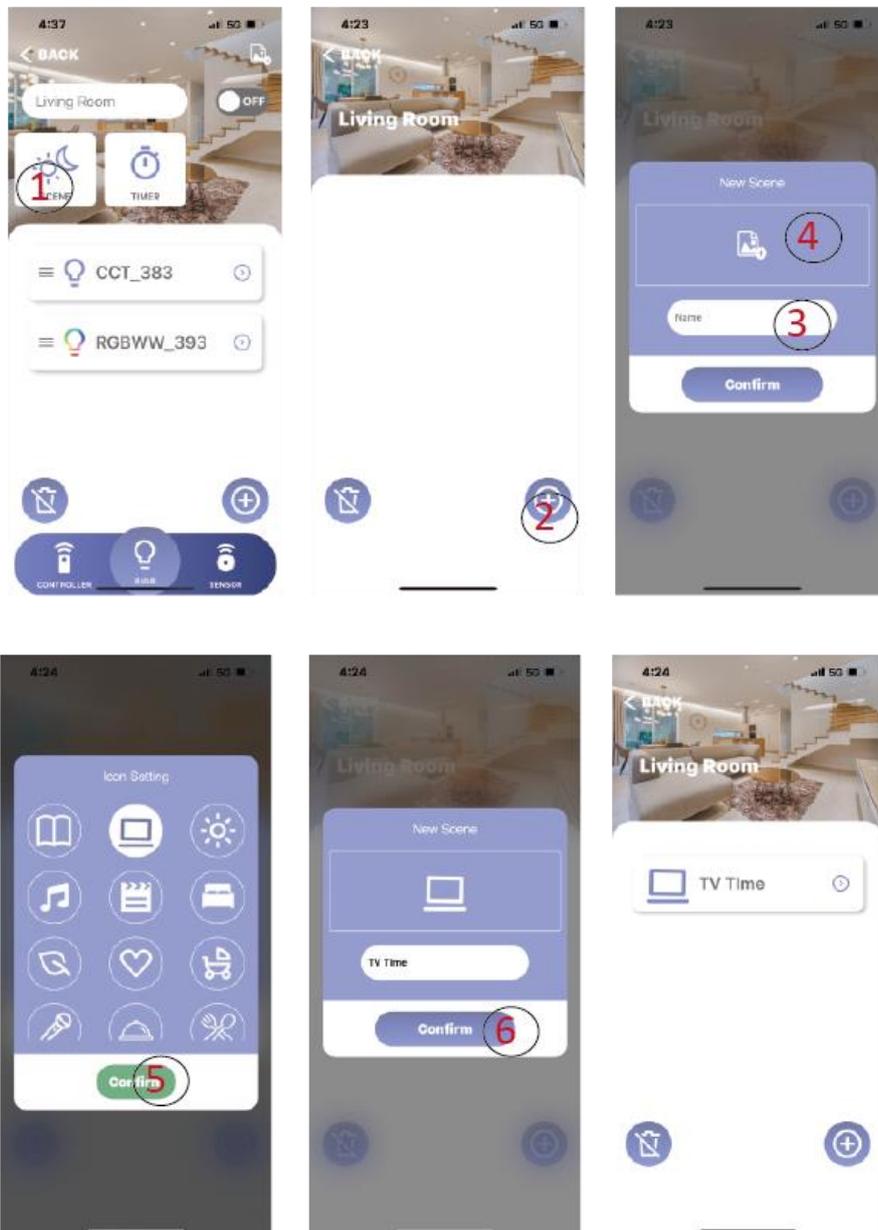
これで、いくつかの高度な機能を設定できます：シーンとスケジュール。

シーン設定

シーンは、グループ内のデバイスの異なる調光レベルと色の事前に設定された組み合わせです。シーンが設定されると、ユーザーは HOZBee でシーンボタンをクリックすることで素早く雰囲気を変更できます。シーンはまた、コントローラにアップロードされるため、ユーザーはアプリなしでシーンを変更できます。

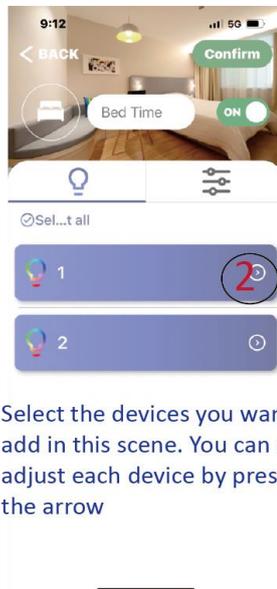
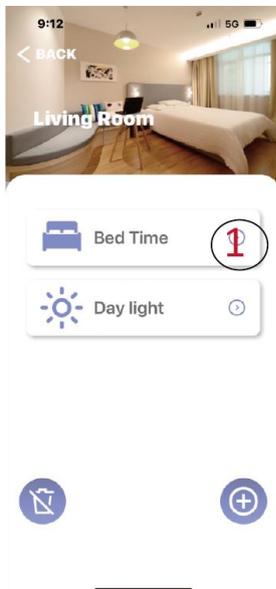
シーンは、グループ内のデバイスの異なる調光レベルと色の事前に設定された組み合わせです。シーンが設定されると、ユーザーは HOZBee でシーンボタンをクリックすることで素早く雰囲気を変更できます。また、シーンはコントローラにアップロードされるため、ユーザーはアプリなしでシーンを変更できます。

まず最初に、新しいシーンを作成する必要があります：

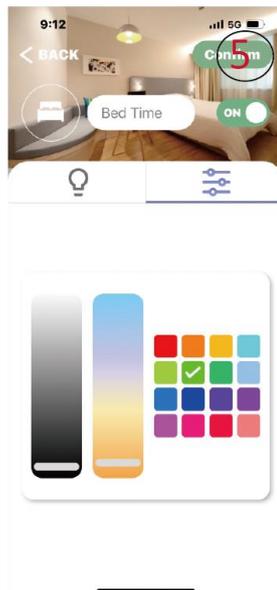
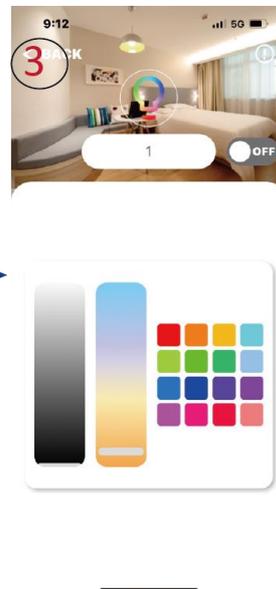


次に、以下の手順でシーンを設定できます：

1. シーン設定ページに入ります。このページは 2 つの要素で構成されています。1 つは電球アイコンが付いた「グループのデバイス リスト」です。シーンに含めるデバイスを選択し、ここでステータスを調整できます。(ステップ 1、2、3)
2. ステップ 4 のように「シーン ステータス」を入力して、選択したデバイスの調光レベル、調整可能な白色、または RGB カラーを調整することもできます。
3. すべての設定が完了したら、「確認」ボタンを押すと、HOZBee がシーンの保存操作を開始し、選択したデバイスが点滅し始めます。
4. シーン設定を保存したくない場合は、「戻る」文字を押してシーンリストページに戻ります。



Select the devices you want to add in this scene. You can also adjust each device by pressing the arrow



Press Confirm to finish setting.

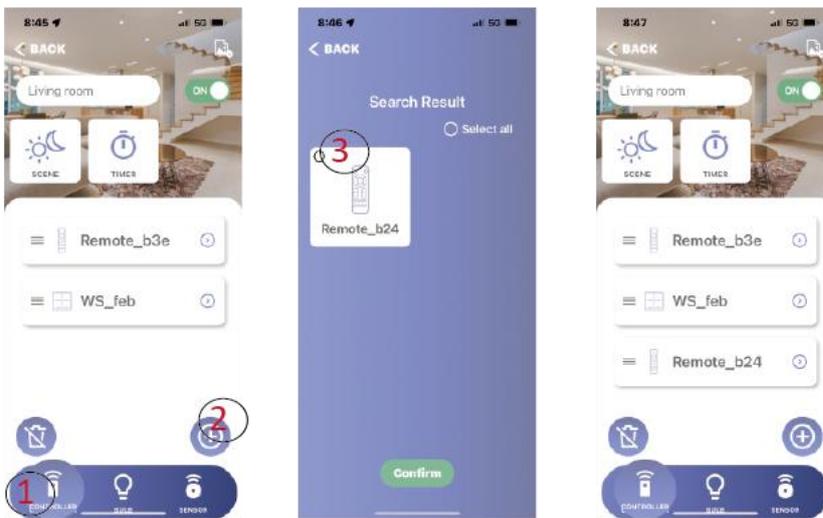
Adjust the status of this scene. The setting will affect all devices in this scene.

コントローラーとスイッチ

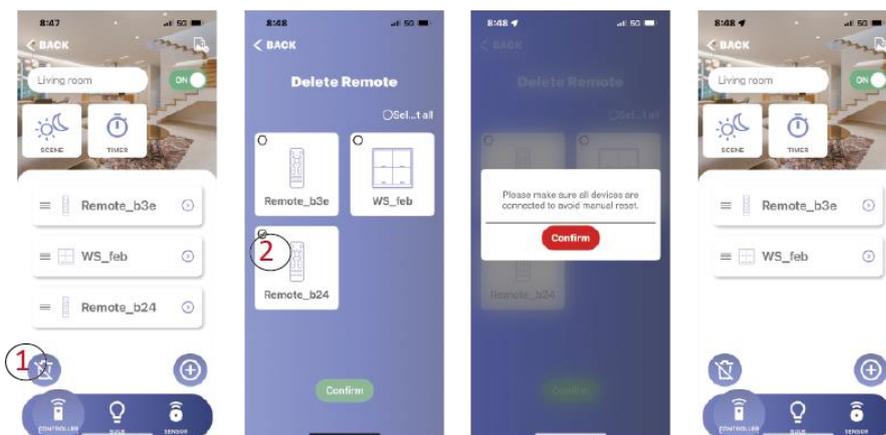
コントローラーとスイッチは、スマート照明システムの中で特定のデバイスです。なぜなら、これらのデバイスは設定にアプリが必要だからです。一旦設定されると、これらのデバイスは以後の操作にはアプリが不要です。

まず最初に、各デバイスのマニュアルの指示に従って、コントローラーとスイッチを長押しして起動してください。HOZBee アプリもどのボタンを押すべきかを表示しています。

コントローラーをシステムに追加する手順を確認してください：



コントローラーをシステムから削除するには、次の手順に従ってください：

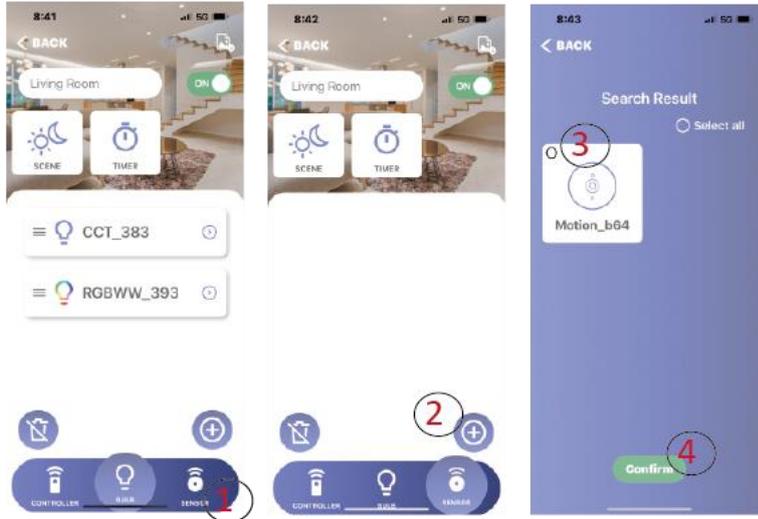


コントローラーまたはスイッチを追加し、デバイスを起動したら、デバイスのマニュアルの指示に従って設定を開始できます。

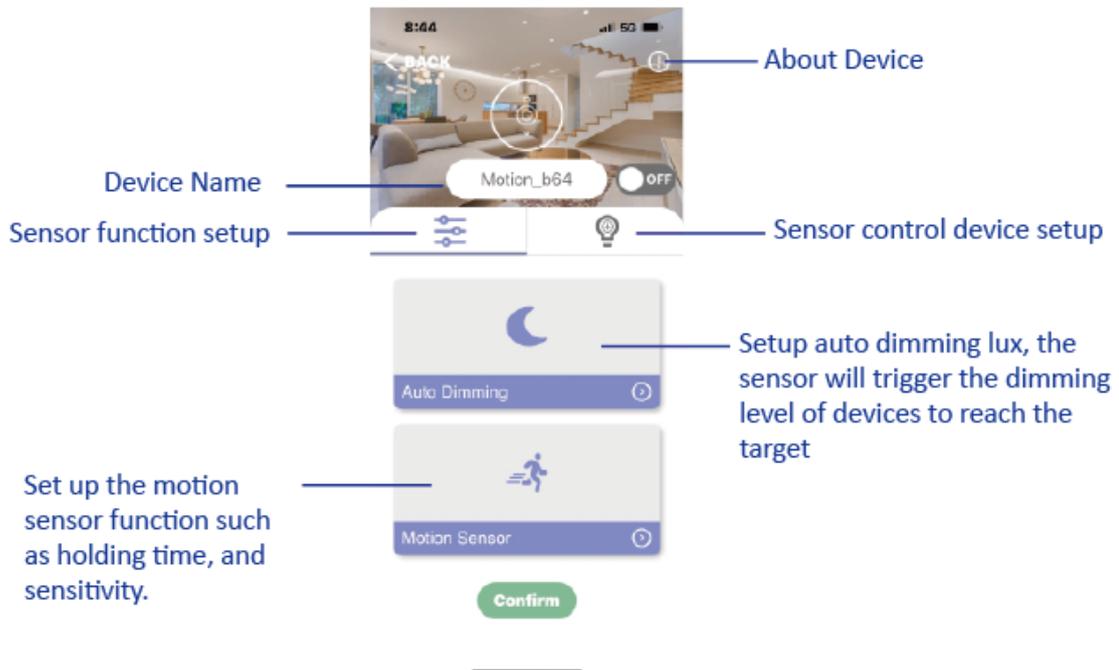
センサー

コントローラーとスイッチと同様に、センサーもいわゆるパッシブ制御機能を実行し、設定にはアプリが必要です。一度センサーが設定されると、それ以降の操作にはアプリが不要です。

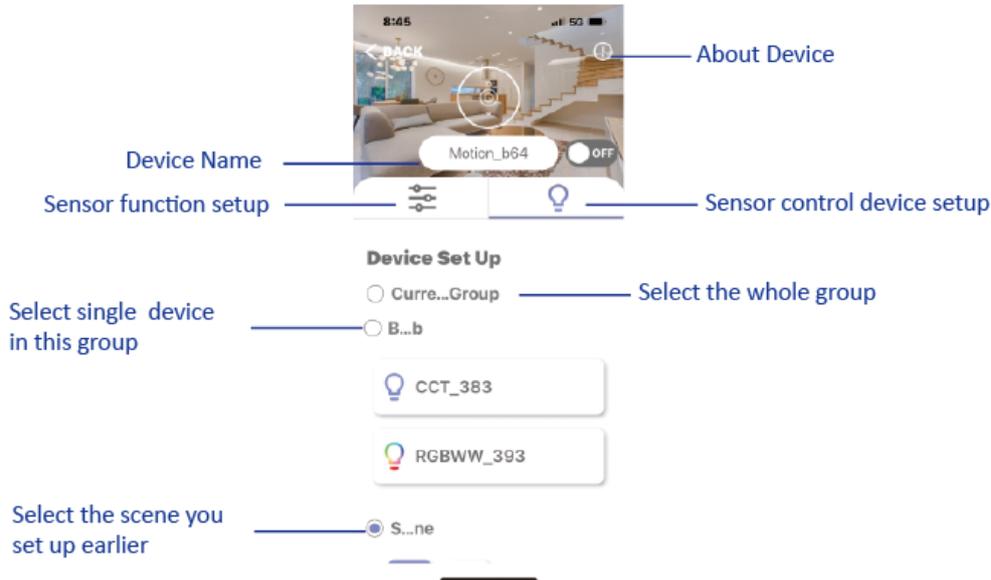
設定を開始するには、まず最初にセンサーをシステムに追加する必要があります：



センサーを選択してシステムに追加した後、以下のような設定ページに入ります：



センサーのサブページは 2 つあります。1 つは上記のようにセンサーの機能を設定するものです。電球アイコンをクリックすると、デバイスをグループ化する次のページに移動できます：



センサーは、同じグループ内のすべてのデバイス、同じグループ内の個々のデバイス、またはさきほど設定したシーンを制御できます。基本的なセンサーの機能は、デバイスをオンにすることです。デバイスは前回オフになる前の状態のままです。特定の状態でデバイスをオンにしたい場合（たとえば、固定の調光レベルや CCT など）、まずシーンを設定する必要があります。

異なるセンサーは異なる設定手順を持つ場合がありますので、各センサーのデータシートに従ってください。

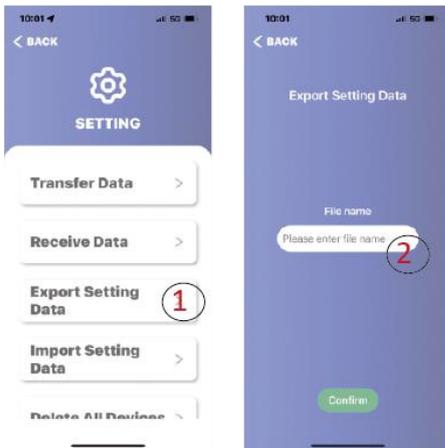
センサーをシステムから削除する手順は、コントローラーを削除する手順と似ています。ゴミ箱アイコンを押して、指示に従って削除します。

データのバックアップと復元

HOZBee の特徴的な機能の 1 つは、そのバックアップおよび復元機能です。他のアプリはバックアップの許可を取得するために登録が必要ですが、HOZBee ではモバイルデバイス上で設定をバックアップすることができます。

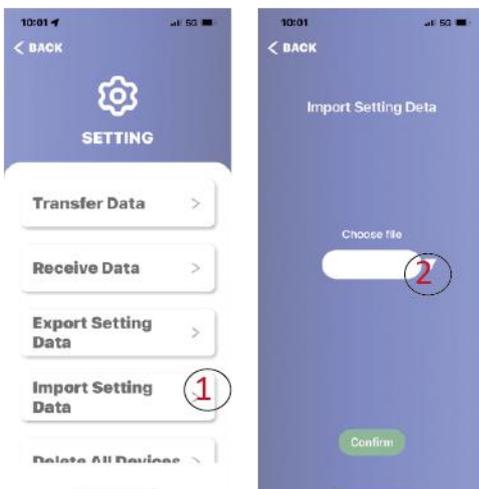
設定をバックアップするのは非常に簡単で、以下の 2 つのステップに従います：

1. インストールモードで設定ページに入り、「設定データのエクスポート」を選択します。
2. プロジェクトを覚えておくのに役立つファイル名を入力します。ファイル名には制限はありませんが、設定したプロジェクトと関連付けるのに役立つ認識される名前を使用することをお勧めします。



データを復元するには、次の手順を踏んでください：

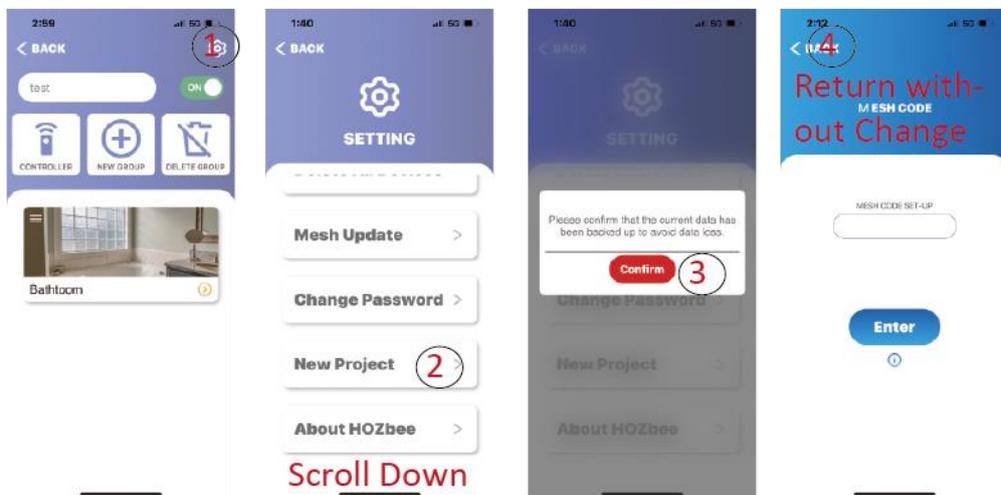
1. インストールモードで設定ページに入り、「設定データのインポート」を選択します。
2. 矢印を選択すると、復元したプロジェクトのリストが表示されます。復元したいプロジェクトを選択して確認ボタンを押します。モバイルデバイスを変更せずに別のプロジェクトに切り替えることができます。



この機能は、モバイルデバイスをインターネットに接続せずに同じモバイルデバイスで異なるプロジェクトを設定する際に、特に設置者にとって役立ちます。

新規プロジェクト

もしあなたが設置者であるならば、多くのプロジェクトを設定する必要があるかもしれません。HOZBee は、モバイルを切り替えることなく異なるプロジェクトを設定できるようにサポートします。HOZBee を使用すると、モバイルは異なるプロジェクトを設定し、1つのモバイルで自由に切り替えるための作業ステーションとなります。



新しいプロジェクトを選択すると、HOZBee は新しい Mesh Code の入力を求め、HOZBee は最初にダウンロードしたときの状態にリセットされ、新しい設定を作成できるようになります。

その他のコマンド

Mesh OTA: 良いユーザーエクスペリエンスを提供するために、弊社のソフトウェアエンジニアは常にファームウェアやソフトウェアコーディングの改善を探しています。この機能により、消費者や設置者は BLTC スマート照明システムの最新の機能を使用するためにデバイスのファームウェアをアップグレードできます

すべてのデバイスを削除: システムをリセットしたいが、すべてのデバイスを迅速に削除したい場合、このボタンを使用できます。これを行う際には、すべてのデバイスが電源オンの状態であることに注意してください。それ以外の場合は、後で手動でデバイスをリセットする必要があり、時間がかかります。HOZBee の操作にかなり慣れてからこの機能を使用することをお勧めします。

HOZBee について: これは、現在のモバイルデバイス上の HOZBee のバージョンを示しています。通常、アプリの更新は強制的ではありません。ただし、スマート照明システムを楽しむ際の問題を避けるために、APP のバージョンが利用可能になったら、更新することを強くお勧めします。

付録：チュートリアル動画

USER SETUP: <https://youtu.be/L9PPpPG4QdE>

GROUP SETUP: https://youtu.be/o_b2Gbe9K0Y

SCENE SETUP: <https://youtu.be/Ucb4UFtBY2o>

DEVICE SETUP: <https://youtu.be/7PHRkbKjf40>